

## 鎮静剤投与に関する説明・同意書

《内視鏡検査時に鎮静剤の投与を希望される患者様》

様

内視鏡検査時に患者様のご希望により鎮静剤の投与を行います。

鎮静剤を投与すれば眠くなるような状態で検査を受けるので個人差はありますが苦痛が少なくなります。

ただし、検査後の安全を確認するため2時間程度安静に院内で休んでいただきます。

鎮静剤の効果は人によって異なりますが半日ぐらい眠気やふらふら感が続くことがありますので検査当日は絶対に車・バイク・自転車を運転しないでください。また危険を伴う仕事も行えません。

### 副作用・合併症について

安全には十分留意して検査を行います。それでも鎮静剤の投与により、副作用や合併症が起ることがあります。注射部位の炎症、静脈炎、血管痛、アレルギー反応、血圧低下、不整脈、呼吸抑制、呼吸停止、覚醒遅延、などが起りえます。日本消化器内視鏡学会では通常の前処置に比し約7倍の合併症の危険性があると報告されています。2010年発表の全国調査では鎮静剤投与による偶発症発生率は0.0013%、死亡率は0.000024%と報告されています。

鎮静剤を用いた内視鏡検査について十分ご理解いただき検査に同意いただければ、ご署名をお願い致します。

その他ご不明な点やご質問がございましたら主治医にお尋ねください。

佐用共立病院

### 同意書

上記の説明を読み、その内容に了承をしましたので、内視鏡時の鎮静剤投与に同意し実施を希望します。

また、当日は自動車・バイク・自転車などの運転は行いません。危険を伴う仕事も行いません。

年 月 日

患者氏名

または代理人氏名（続柄）